

特別号

いぶすき

第33号

発行日
平成25年7月10日

市議会だより

<編集>議会広報委員会, 議会活性化等調査特別委員会
<発行>指宿市議会 ☎0993(22)2111 (内線511・512) FAX0993(24)5255
Eメールアドレス gikai@city.ibusuki.lg.jp

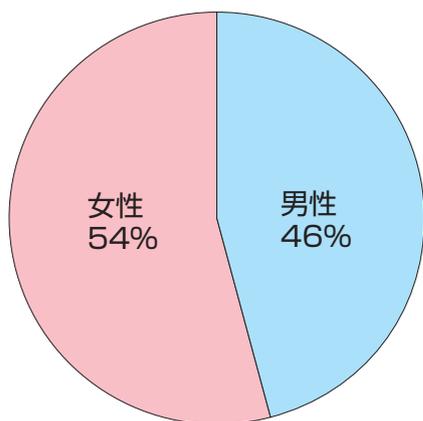


指宿市議会に関する市民アンケート調査結果

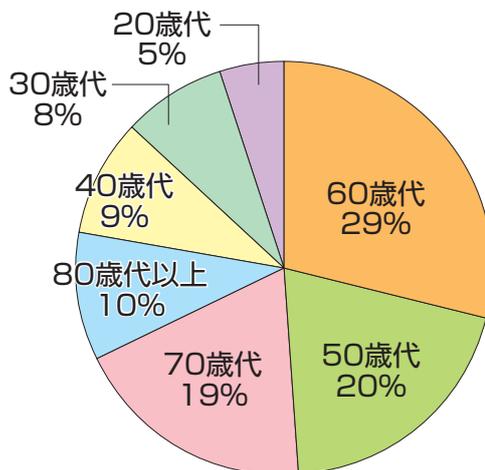
指宿市議会では、平成24年第3回指宿市議会定例会において、「議会活性化等調査特別委員会」を設置しました。この特別委員会では、市民にわかりやすい開かれた議会づくりに向けて、市民の皆様のご率直なご意見・ご要望を把握し、今後の議会改革のための資料として活用するとともに、市民の皆様のご意見を議会改革に反映させていきたいと考え、去る平成25年3月から4月にかけて、市民の方を対象に「指宿市議会に関する市民アンケート調査」を実施させていただきました。

この調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した2,000名の方に無記名による回答をお願いしましたところ、565名（28.3%）の方から回答をいただきました。今回、そのアンケート結果をわかりやすくお伝えするために「いぶすき市議会だより特別号」を作成いたしました。なお、アンケートの調査結果は、指宿市公式ホームページでも公開していますので、ご覧ください。

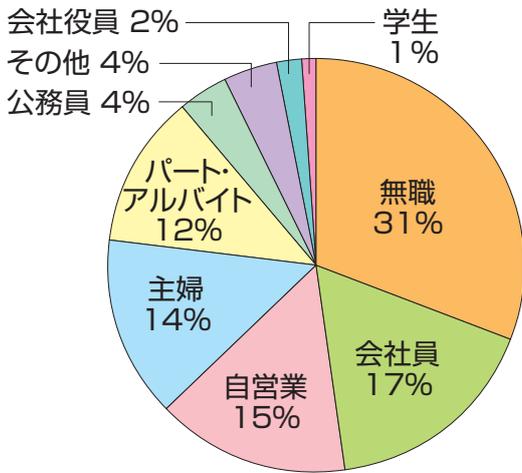
1 回答者の性別



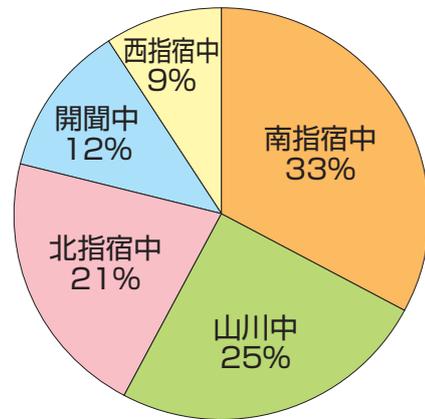
2 回答者の年代別



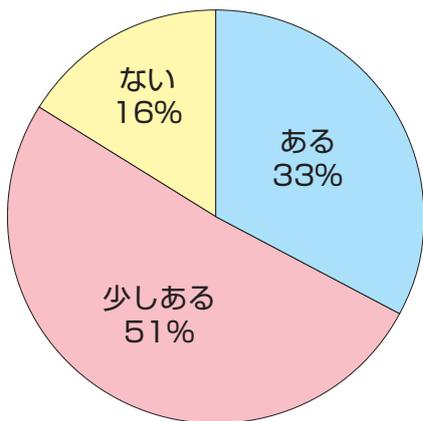
3 回答者の職業



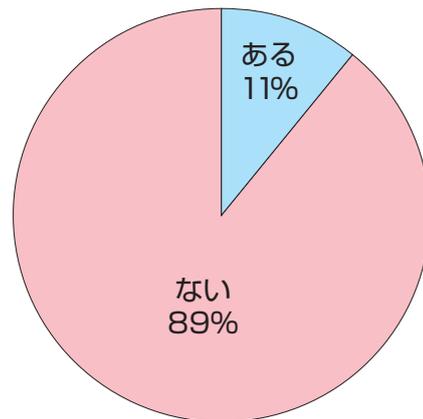
4 回答者のお住まいの中学校区



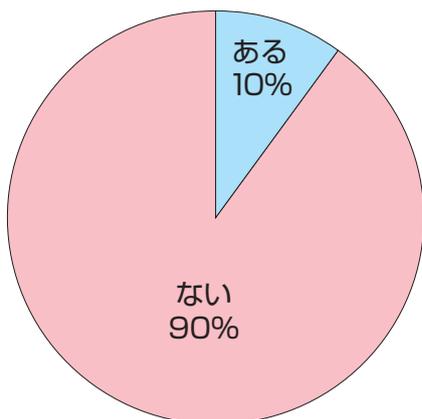
5 指宿市議会に関心がありますか。



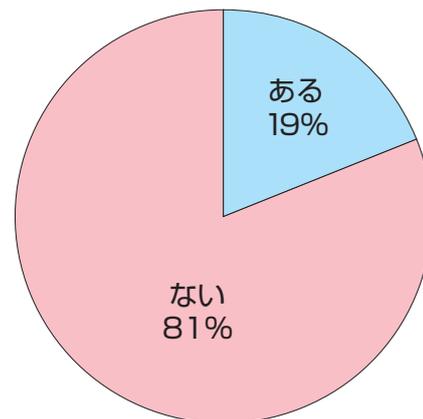
6 指宿市議会の会議を傍聴したことがありますか。



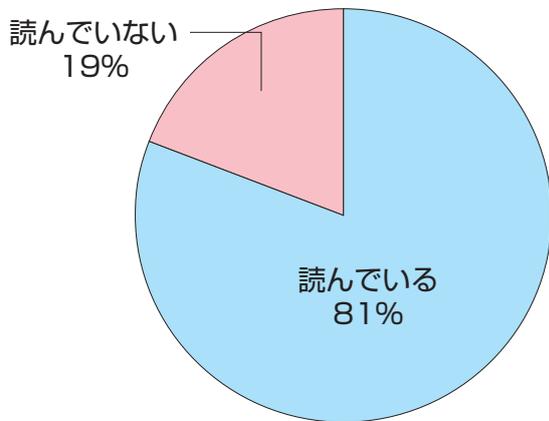
7 指宿市議会は、指宿庁舎・山川庁舎（文化ホール）・開間庁舎の各ロビーにおいて、議会の同時中継を行っていますが見たことがありますか。



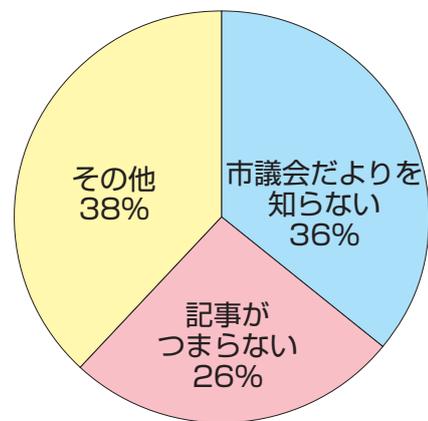
8 指宿市議会のホームページを見たことがありますか。



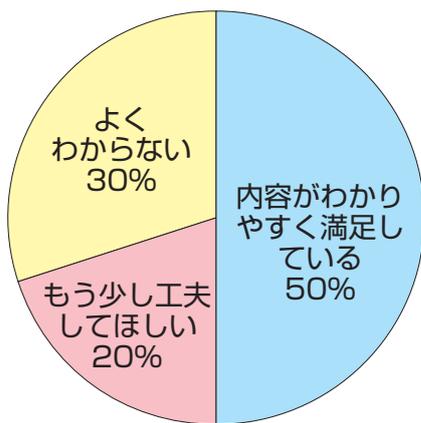
9 「いぶすき市議会だより」を読んでいますか。



※ 「いぶすき市議会だより」を読んでいない理由



10 「いぶすき市議会だより」の内容についてどう思いますか。

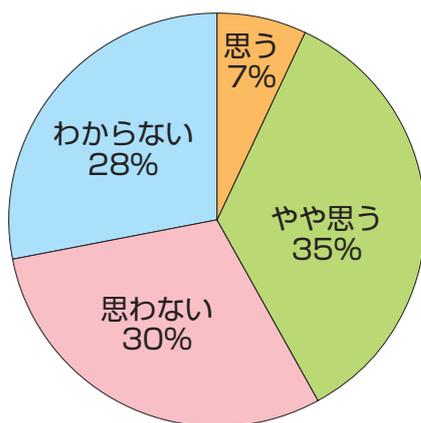


※ 「もう少し工夫してほしい」という回答の中で寄せられた主な意見

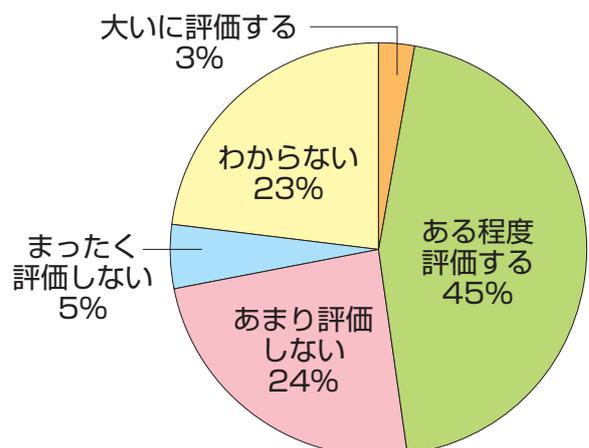
- 一般質問の内容がもっとわかるように、文字数を増やして工夫してもらいたい。
- 写真数を増やし、質問したことに對し答えがあり、結果を載せるようにしたら改善が見えて、もっと関心が増えるのでは？



11 あなたの意見や市民の声が市議会に反映されていると思いますか。



12 現在の市議会をどのように評価しますか。





13 合併前の指宿市・山川町・開聞町を合わせた議員定数は52人（指宿市22人・山川町16人・開聞町14人）で、平成18年1月の合併時に26人となり、平成22年2月から22人です。現在の議員定数についてどう思いますか。

この質問には、「現状のままでよい」「減らした方がよい」「減らすべきではない又は、増やした方がよい」という趣旨のたくさんの回答が寄せられましたので、それぞれの中の主な意見をお示しいたします。

◆「現状のままでよい」という意見の中には、次のようなものがありました。

- ちょうど良い。もっと市政を勉強して議員の質の向上を図り、市民の代表ということ意識してほしい。
- より多くの市民の声が届くためには、人数が必要だと考えております。ただ、経費等を考えると今の人数が定数として妥当だと思います。
- 22人体制でよい。議会は市長へのチェック機能もあるため、定数減では市長へのチェックが薄れてしまう。

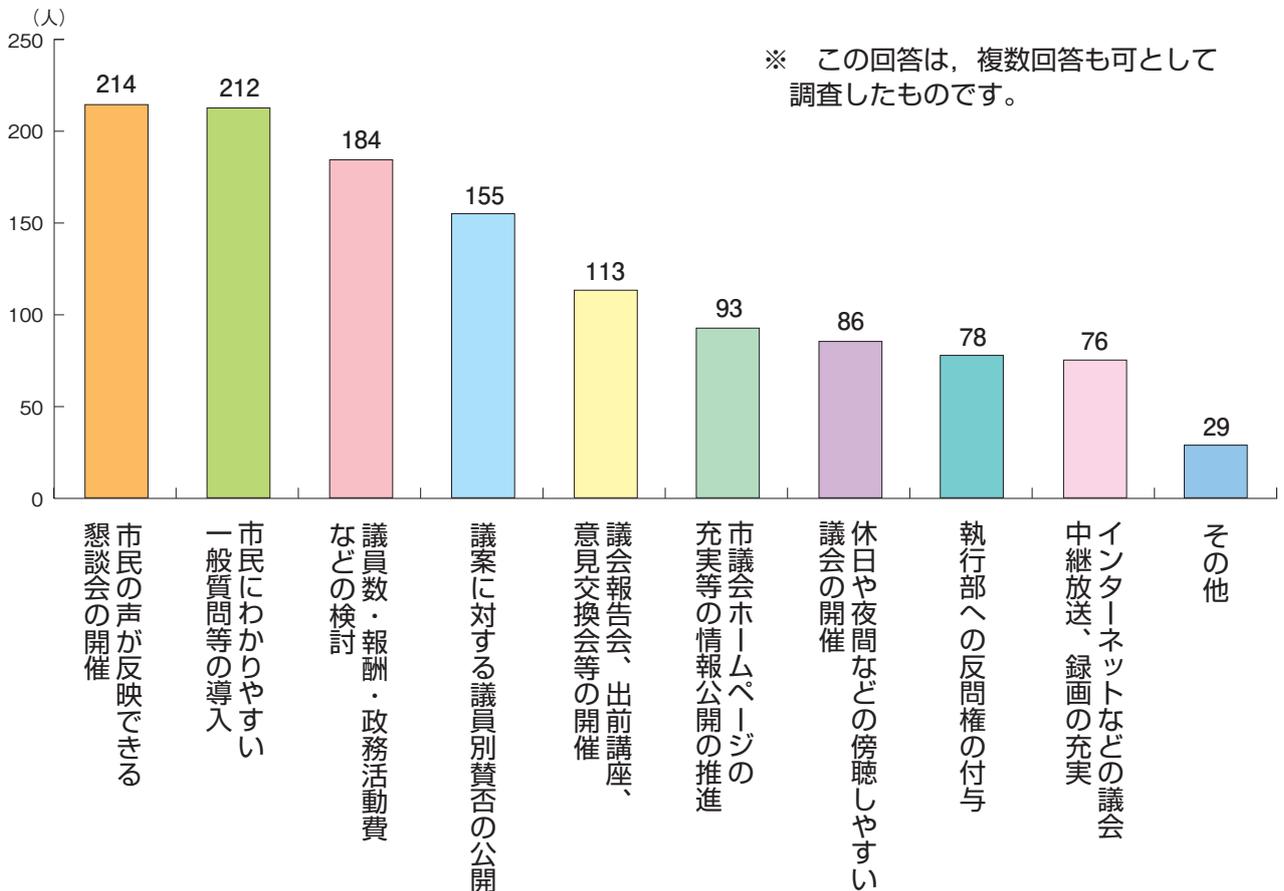
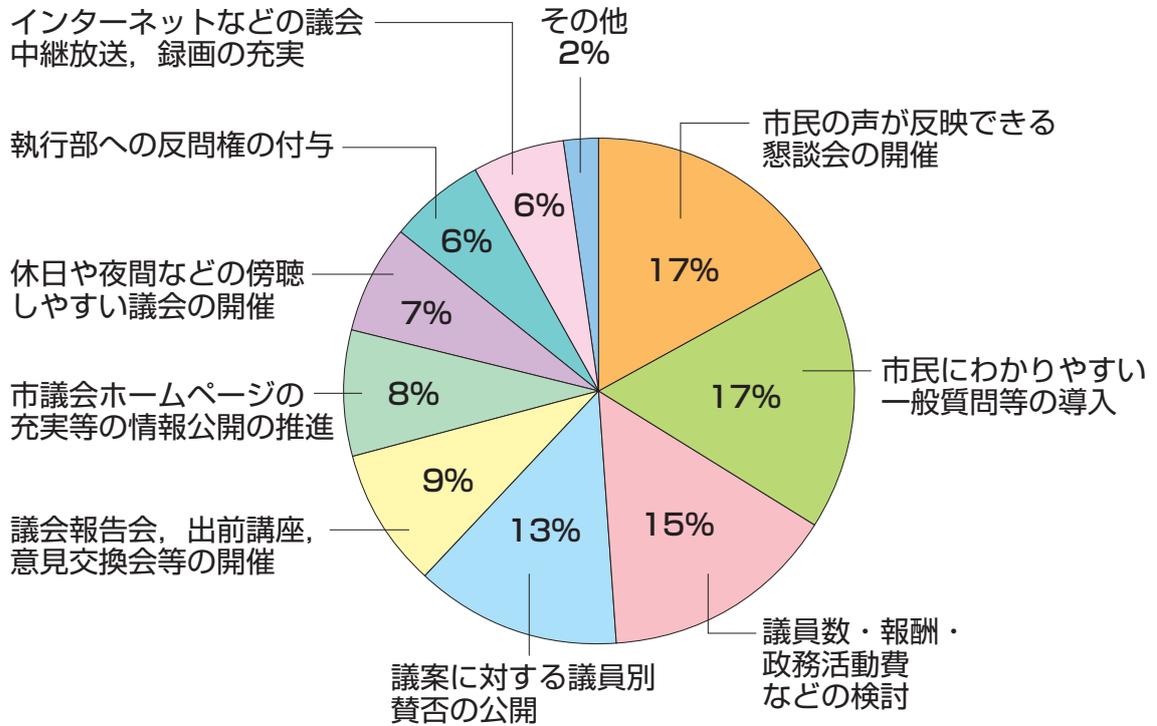
◆「減らした方がよい」という意見の中には、次のようなものがありました。

- 指宿市も財政が苦しいと聞いている。議員定数も削減して、全体的に経費を減らすべきと考える。議会も国、県の動向を見ながら、一緒になって行動すべきと考える。
- 20人に減にしたほうがいいのでは。理由：議員一人ひとりが本当に改革、その他いろいろと住民のために働いてくれればと思う。
- 多すぎる。18人で十分。市民の声を反映できると思う。議員は、議員活動に専念してほしい。二足のわらじ（仕事と）では専念できないでしょう。

◆「減らすべきではない又は、増やした方がよい」という意見の中には、次のようなものがありました。

- 合併前の人数の半分以下の人数で市政は大丈夫であるか、逆に意見を聞いてみたい。
- 各地域に密着し、一人でも多くの市民の声を反映させるためにも、もう少し議員数を増やした方がよいと思います。
- 議員定数をこれ以上減らしてはいけない。高齢者の人口増、若者の人口減で市の財政も圧迫されるだろうが。

14 市議会の活性化につながる取り組みは何だと思いますか。
 (円グラフと棒グラフで表示しました。)



15 指宿市議会議員の報酬月額28万6千円についてどう思いますか。

この質問には、たくさんの回答が寄せられましたが、次のようなものに集約されました。

- 現在の指宿の企業の賃金から見たら少し多いようにも思う。
- 他市と比べて多い方ではないので、これで良いだろうと思っている。ただ、適正かどうかは判断できない。
- この一大変革の時に（特に社会、政治面で）活躍される議員さんの月額報酬としてはとても少なすぎる。（35万円くらいかなと思っていた。）
- 議員の方がこの報酬に見合ったことをしてくれているのか、不満です。

16 最後に指宿市議会に対する意見や要望がございましたらご記入ください。

この質問には、たくさんの回答が寄せられましたが、その中の主な意見をお示しいたします。

- 型にはまった質問，型にはまった答弁ではなく，もっと具体的な質問，納得のいく回答をお願いしたい。
- 指宿市のために頑張ってくださいと思っていますが，それが伝わってこないのはなぜ？選挙の時だけでなく，日常においても活発な活動，情報公開を希望します。
- 議員として選ばれた皆様には，大きな責任を負って任務を果たしてくださいと思っています。精一杯の努力をお願いします。
- 議員個々の質を高めるための研修の不足ではないか。傍聴者も職員も同じ市民である。市民目線で将来への方向性をいい方向につなげてほしいものである。
- 議会の内容は，議会だよりでしか知る事ができていません。もっと市民に活動内容がわかるような広報紙になると，議員の方々の頑張りも見えると思います。
- 今まで，執行部と予定調和的な質疑もあったと思いますが，それでは踏み込めない部分もあるのでは？と思っています。より真剣勝負な議会であってほしいと考えます。
- 議員は，自分の居住集落だけでなく広く公平公正な視野と眼力を持ち，積極的な活動意欲を持ち，それを行動で示していただきたい。選挙の時以外は動かないような議員は不要。
- 議会開会の翌月，必ず自治会に議員が手分けして報告会を開催するのが望ましい。今は議会だよりのみを見て内容を把握している状況である。

以上，調査結果をご報告いたします。

なお，ご意見の中で事実と異なる内容が一部にありました。

現在，指宿市議会では，本会議など通常の出席について，旅費・日当は支給しておりません。また，議員年金制度につきましては，平成23年6月1日から廃止されました。

最後になりましたが，お忙しい中，本アンケート調査の趣旨をご理解いただき，ご協力いただきました皆様に，改めてお礼申し上げます。